

1G市内企業見学

2月12日(木)の午後から、ゆめタウン益田店、株式会社テライの2つの事業所の見学にいきました。

【ゆめタウン益田店】

益田市内の大型スーパーマーケットです。2つの班に分かれ、普段見ることのないバックヤードを中心に解説をいただきながら見学させていただきました。1階バックヤードでは食品類の取り扱いを中心に、2階バックヤードでは衣料品類の取り扱い及び従業員の管理システムなどを中心にお話を聞かせていただきました。最後の所では1Gの生徒諸君も積極的に手を挙げて質問していました。

【株式会社テライ】

食品、衣料、家庭用、業務用など様々な分野の袋を製造している業界最大級の工場です。最初に工場長さんから「機械で袋を作っているところの見学もだが、この従業員が働く姿もしっかり見てほしい」との話がありました。その後、4つの班に分かれて工場を見学させていただきました。ペレット状の原料から袋が作られ、印刷され、形に切り分けられ、包装されるまでを見学しましたが、一つの大きな機械で作られていたり、いくつかの機械でつくられたり、様々でした。いずれにしても多くの機械でいろいろな種類の袋が作られていましたが、従業員の方々は、作られた袋を箱詰めにしたり、原料を追加したり、機械の調子をみたりなど、とても手際よく作業されていました。見学後生徒から「作っている袋は何種類ぐらいあるのか？」や「仕事のやりがいはいは？」などの質問があり、従業員の方に答えていただきました。



ゆめタウン見学



テライ見学(袋づくり)



テライ見学(袋印刷)

ここに1G生徒の感想の一部を紹介します。

【Aさんの感想】

イズミでは魚や肉、野菜などはお客さんが運びやすいようにカットされていたり、食品を扱うことでは衛生管理が徹底されていたりと、お客さんが安心して買い物ができるようにいろいろ工夫されていて、常にお客さんのことを考えているんだと感心しました。

【Bさんの感想】

イズミでは普段私たちが入ることができない所に入り、裏で働く人の姿を見ました。店の方が野菜や果物を切ったり、衣料品を運んだり忙しそうでした。この従業員全員がお客さんのことを考え、喜んでもらえるようなサービスやイベントごとの企画を考えていてすごいと思いました。

【Cさんの感想】

テライでは工場の中に入ってみると、大きな機械がたくさんありびっくりしました。そして、もっとびっくりしたことは働いている人たちが一言もしゃべらず真剣にやっていたことです。私は無理だと思いました。しかし、真剣にやっている姿はともにかっこよくてすごいと思いました。また、テライの方が「一日一日を大切にし、目の前のことを全力でぶつかり、常に努力すること。努力した経験は自分の中にたまる。」と言っていました。この言葉が一番印象に残っています。私には将来の夢があります。その夢を叶えるためにテライの方が言っていたように常にどんなことでも努力をしていきたいと思えます。

県福祉科生徒体験発表及び生徒交流会

2月2日(月)に島根県福祉科高等学校長会主催生徒体験発表及び生徒交流会が瀬摩高校で開催されました。島根県内で福祉を学ぶ5校の生徒が参加して毎年開催されているものです。本校からは2Gの福祉の学習をしている7名が代表として参加し、バリアフリーと祖父母との交流について福祉体験発表をしました。また、福祉の事例をもとに演習なども行い交流を深めました。参加した生徒の感想には、「普段は学べない新たな感覚で学べて充実した時間を過ごすことができた」、「今回学んだことをこれからの生活にいかしていきたい」、「様々なことに対して視野を広げ吸収したい」などと書かれており大変有意義な交流会になりました。